

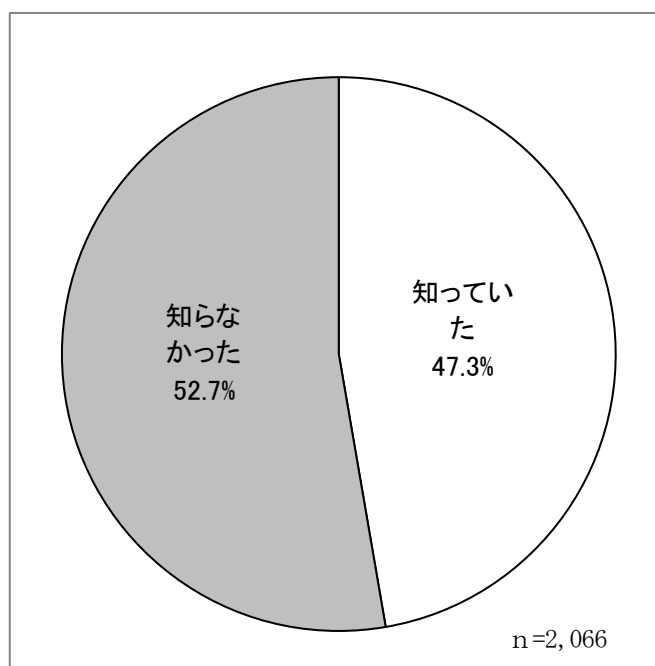
『自動車損害賠償責任保険に関するアンケート調査』結果

1 調査概要

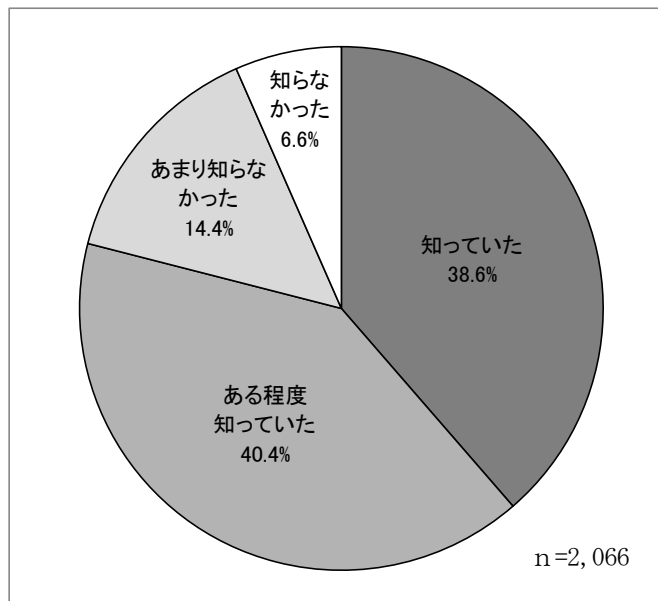
- ・調査対象：全国の20歳以上の自動車ユーザー
 - ・調査方法：インターネット調査
 - ・調査期間：平成22年10月19日（火）～10月20日（水）
 - ・有効回答者数：2,066人
- ※アンケートはインターネットリサーチ会社を通じて実施した。

2 設問

Q1：自動車ユーザーは、自動車損害賠償責任保険（以下、自賠責保険という）の保険料として現在24カ月で22,470円（自家用乗用車の場合）を支払っています。あなたはこの自賠責保険料の金額をご存知でしたか？以下の中から一つだけお選び下さい。

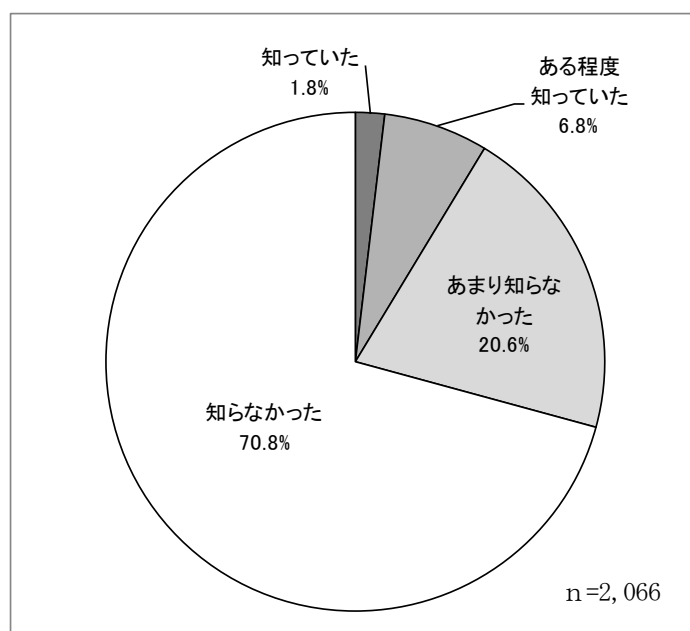


Q 2 : この自賠責保険は、原動機付自転車（原付）や自動二輪を含む全ての自動車ユーザーに加入が義務付けられ、その保険料は、交通事故被害者への保険金の支払いや支援を主とする救済対策のために役立てられるものです。
 あなたはこのような自賠責保険の目的についてご存知でしたか？以下の中から一つだけお選び下さい。



Q 3 : 自賠責保険料の一部は、交通事故被害者救済対策等のために積み立てられています。それを国は財政難を理由に、その積立金から 1 兆 1,200 億円を本来の目的に使用しないで何にでも使えるようにして、借り入れました。
 しかし、そのうち 5,893 億円が未だに返済されず、約束の返済期限である平成 23 年度を迎えようとしています※。あなたはこのことについてご存知でしたか？

※財務省は平成 6 年と平成 7 年に積立金のうち、合わせて 1 兆 1,200 億円を財政補填を目的として、何にでも使える一般会計へ繰り入れた。その後、返済期限の延長を繰り返し、現在はその返済期限を平成 23 年度としている。



Q 4 : 一般会計に貸し出されている 5,893 億円が約束通りに返済されない場合、本来の目的である交通事故被害者救済対策等に使われず、一般財源として何にでも使われることとなります。

あなたはこのことについてどう思いますか？以下の中から一つだけお選び下さい。

